

■ 9月定例会で議決された令和5年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第4号)	名誉市民顕彰経費 83万5千円	84億6,642万円	467億3,329万円
	モーターボート競走事業収益基金積立金 80億円		
	自転車乗車用ヘルメット購入費補助金 200万円		
	共通納税システム改修委託料 1,199万円		
	母子保健事業費 妊婦に対する初回産科受診料支援事業 助成金 500万円 妊産婦健康診査費用助成金 150万円 不育症治療費等助成金 75万円 未熟児養育医療費用助成金 14万円		
	水道事業会計繰出金 1億5,340万円		
	ゼロカーボンシティ推進事業費 省エネ家電買替促進事業費補助金 1,000万円 公共施設太陽光発電設備等設置企画設計委託料 1,453万3千円		
	水産業新事業創出実証事業負担金 1,000万円		
	漁業生産力強化総合対策事業費 100万円		
	蒲郡市観光協会事業支援費 名鉄利用促進事業費補助金 320万円 観光バスツアー助成事業費補助金 3,080万円 宿泊助成事業費補助金 2,000万円		
	ワーケーション企業誘致促進事業費補助金 3,000万円		
	教育文化振興基金積立金 50万円		
	牛乳紙パック処分委託料 717万2千円		
	農林水産施設災害復旧費 1億6,360万円		
	一般会計 (第5号)		
三谷町財産区 特別会計 (第1号)	鳶欠地内法面復旧委託料 910万円	910万円	4,630万円
水道事業会計 (第2号)	収益的支出 減免チラシ 配布委託料 40万円	40万円	20億1,100万円

については具体的な数字としては出していません。
しかし、保護者としては、欠席連絡がいつでもアプリからできるようになり、また、保育園からのお知らせがアプリで配信されることで、いつでもどこでもお知らせを確認することができ

る等、利便性が向上したと考えている。保護者アンケートでも、役に立っている、やや役に立っていると回答した保護者の割合が96%となっている。
保育園、保育士側としても、朝の電話での欠席連絡がほぼなくなったことや、

配布物の印刷や仕分けといった作業も減ったことで、保育以外の事務時間が削減され、その分を保育業務に充てることができるようになった。
●衛生費
小児生活習慣病対策事業

問 本事業は、中学1年生を対象に、学校健診の血液検査でヘモグロビンA1cの数値を確認し、基準値以上の子供たちに対して指導や再検査をするといった内容だが、事業の結果、何名が指導の対象で、再検査を受けたか。

答 対象者672人のうち、ヘモグロビンA1cが5.5%以下の「問題なし」が577人(85.9%)、5.6%から5.9%の「要指導者」は93人(13.8%)、6%以上で医療受診を勧める「要観察者」は3人(0.3%)だった。「要指導者」に対しては、生活習慣改善の指導の後に再検査を案内している。この再検査には41人が希望して検査を受けた。

●土木費

空家等解体費補助金

問 制度の概要について伺う。
答 危険な状態であると判定された建物の除却に対する補助金制度である。
老朽空家の場合は、補助対象経費の2分の1、上限15万円を、それ以外の空家は補助対象経費の2分の1、上限20万円を補助額としている。

問 申請から判定までの日数はおおむねどの程度になるのか伺う。
答 申請書を受け取り調査を終え、申請者に連絡をす